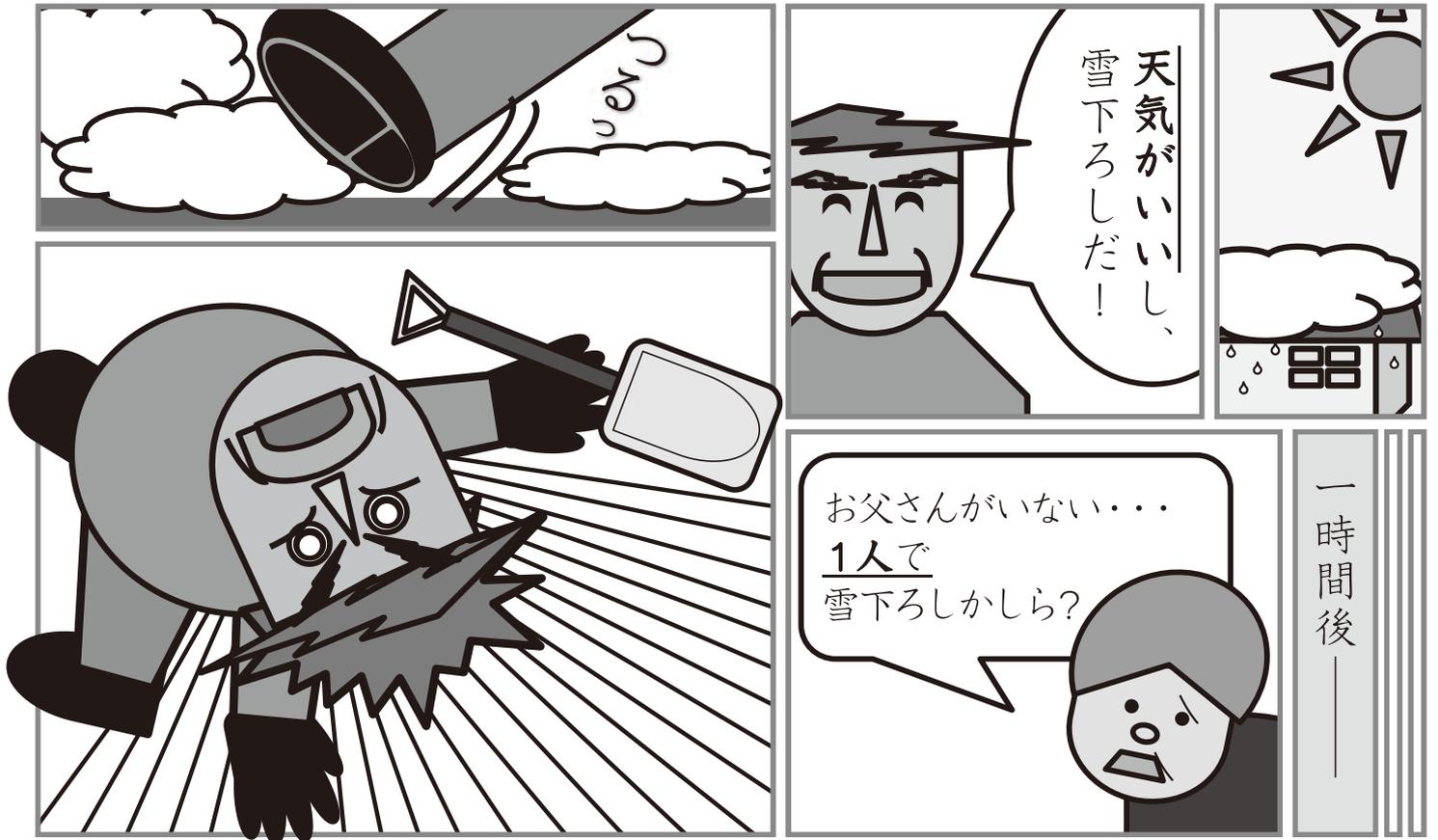
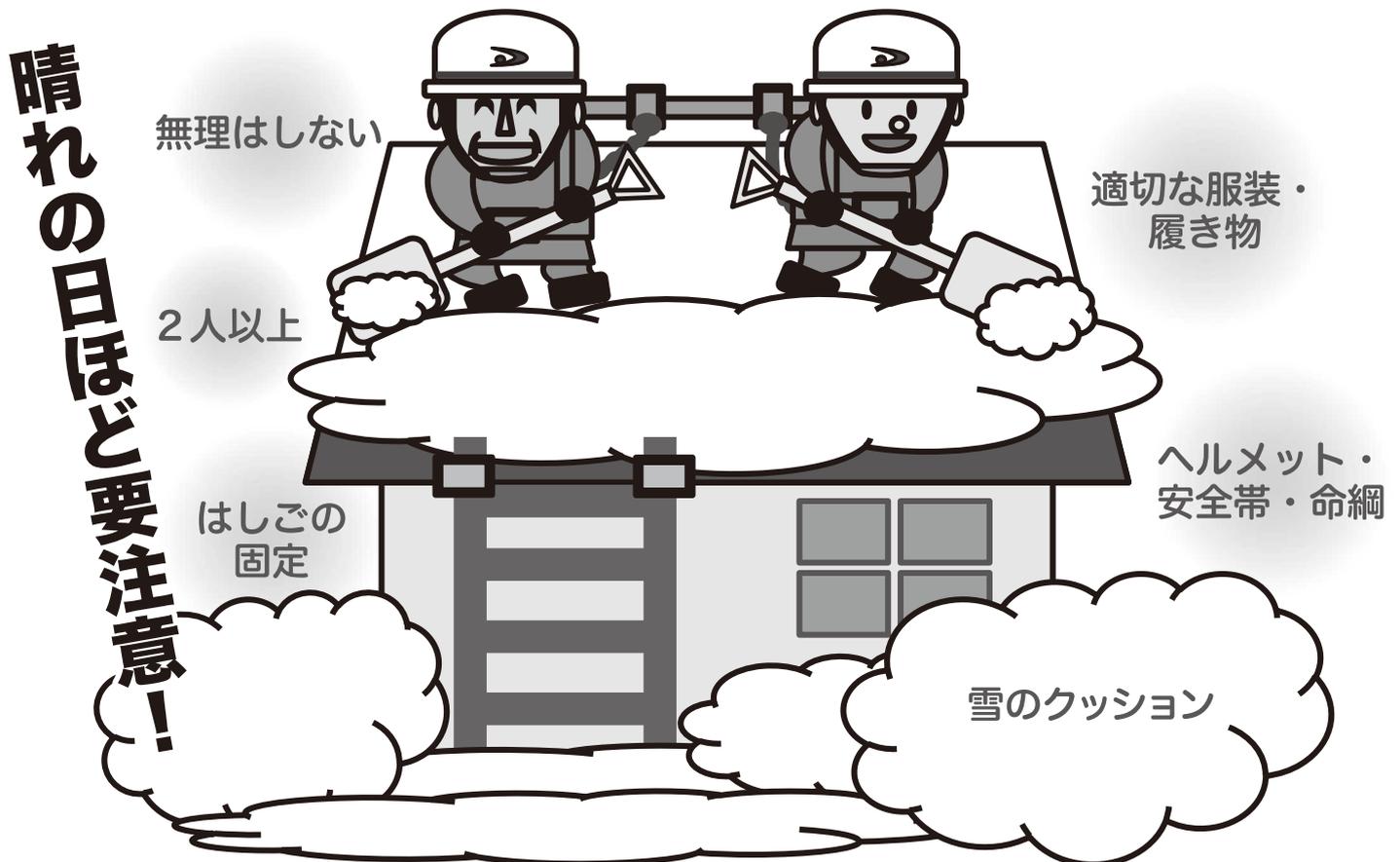


# 雪下ろし作業、少しの油断が大きな事故に



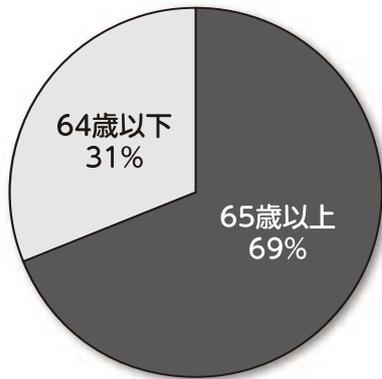
どのような安全対策を行うべきだったのでしょうか。その詳細は、裏面へ▶



家族・地域も安心 あなたの安全対策

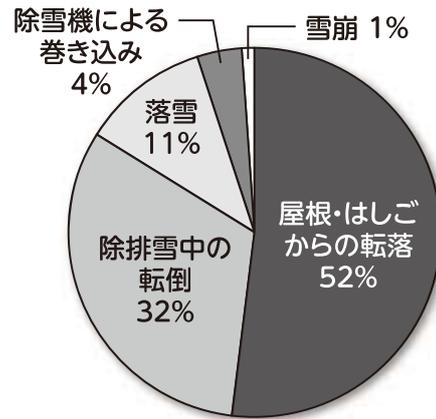
# 高齢者による事故多発！ 油断・過信は禁物

雪による事故の被害者の割合



被害者の約7割は高齢者

雪による事故の原因の割合



事故の半数以上は雪下ろし作業中に発生

※平成28年度における雪による被害状況(県総合防災課)

## 雪下ろし安全対策のポイント

### 無理はしない

・作業中はこまめに休憩を。体調の悪い時は絶対に作業しないようにしましょう。

### 2名以上で作業

・お互いの動きを確認しながら作業を。やむを得ず1人で屋根に上る場合は、携帯電話を所持したり、家族や近所の人から、時々安全確認の声かけをしてもらうなどの工夫をしましょう。

### 適切な服装・履き物で

- 防寒具：着ぶくれを避け、薄手で防水性のあるもの
- 手袋：すべりにくい防水性のあるもの
- 履き物：すべりにくい防寒性のあるもの

### ヘルメット・命綱・安全帯の装着を

- ヘルメット：緩衝材のある墜落時保護用のもの（あご紐を締めましょう。）
- 命綱：登山用のザイルや麻ロープ（すべりやすいトラロープは使用しないでください。）
- 安全帯：幅が広いものやハーネス（命綱を直接体に巻くと大きな負担がかかり、危険です。）

#### 命綱使用の注意事項

- ① 命綱は、転んでも体が屋根からはみ出さない長さに
- ② 命綱の長さ調節は、転落危険がない場所で
- ③ 命綱に引っかかると危険、常に命綱に意識して

### はしごはしっかり固定

・固定金具を取り付けたり、誰かに押さえてもらいましょう。

### 雪のクッションを忘れずに

・万が一、転落した場合のクッションになるようにします。

リサイクル適性<sup>Ⓐ</sup>  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。